

備前市施策評価シート

(平成20年度事業)

施策名 (小項目)	財政(契約監理関係)	コード	作成者	役職	財政課長
		06-01-06		氏名	金光 亨
			電話		64-1810

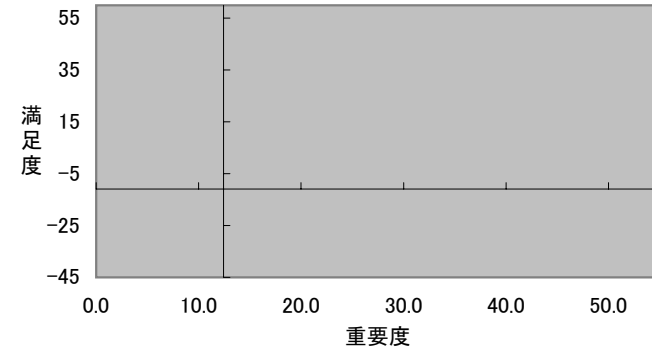
備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	大項目(基本目標)	健全で自立したまちづくり
	中項目(基本施策)	簡素で効率的な行政運営

① 施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	公正な契約を確保する
② 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	公共工事、物品購入等の契約は、不正行為を防止し、公正な競争を確保することが不可欠であることから、透明性や競争性を高めるための入札・契約制度を研究し、導入していく必要がある。
③ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> <li>入札制度の研究・見直し</li> <li></li> <li></li> <li></li> <li></li> </ul>

④ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H19	H20	H21	H22
重要度(%)				
満足度(%)				



高 ↑ 満足度 ↓ 低	<p>&lt;見直し領域&gt; その施策や事業が必要か否かの検討が必要</p>	<p>&lt;維持領域&gt; 現状の方向を継続</p>
平均	<p>&lt;検討領域&gt; その施策や事業の存続の検討が必要</p>	<p>&lt;強化領域&gt; 内容等を見直し、市民満足度を高める事業を行う</p>
	低 ←	重要度 → 高

調査結果に対するコメント、市民の反応等	内部管理事業であるため、市民からの問い合わせはほとんどない。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

⑤ 施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績		評価年度	成果指標・計算式・ベンチマークの説明	目標値	
		H18	H19	H20		H21	H23
成果指標 入札契約事務1件当たりの時間	目標 時間	8.0	8.0	8.0	1件にかかる時間を短縮し、人件費の削減を図る	H21	7.0
	実績 時間	9.5	8.4	7.1		H23	7.0
	達成率 %	84.2	95.2	112.7		H28	7.0
	ベンチマーク					-	-
参考指標①	目標					H21	
	実績					H23	
	達成率 %					H28	
	ベンチマーク					-	-
参考指標②	目標					H21	
	実績					H23	
	達成率 %					H28	
	ベンチマーク					-	-
参考指標③	目標					H21	
	実績					H23	
	達成率 %					H28	
	ベンチマーク					-	-

⑥ 施策構成事務事業の評価

施策を構成する事務事業	事務事業 評価結果 A~E (高~低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)									施策への 貢献度 ☆☆☆☆ ~ ☆	経費の 性質 義務的 計画事業 その他	平成21年度 5月補正後 予算額 ※一財ベース
				平成18年度			平成19年度			平成20年度					
				直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数			
1 契約管理事業	B	入札事務	内部管理	0	5,220	0.68	50	9,297	1.20	42	9,725	1.06	☆☆☆☆	その他	104
		契約事務	内部管理	208	5,219	0.68	42	4,220	0.64	40	4,479	0.54	☆☆☆☆	その他	1,200
		入札制度見直し事務	内部管理	0	6,751	0.88	0	4,009	0.42	0	2,594	0.27	☆☆☆☆	人件費のみ	0
		指名委員会運営事務	内部管理	0	1,160	0.15	0	2,085	0.23	0	1,917	0.19	☆☆☆☆	人件費のみ	0
		業者指名関係事務	内部管理	0	4,640	0.61	0	3,264	0.42	0	5,774	0.64	☆☆☆☆	人件費のみ	0
2 検査事業	A	コスト削減計画関係事務	内部管理	0	896	0.12	0	328	0.04	0	107	0.01	☆☆	人件費のみ	0
		設計審査事務	内部管理	0	3,584	0.48	0	2,875	0.34	0	1,380	0.13	☆☆☆☆	人件費のみ	0
		工事等共通事項事務	内部管理				0	1,800	0.19	0	6,554	0.63	☆☆	人件費のみ	0
		検査関係事務	内部管理	0	4,480	0.60	0	2,471	0.24	0	2,085	0.20	☆☆☆☆	人件費のみ	0
この施策に費やした資源(単位:千円,人)				平成18年度	平成19年度	平成20年度				計					
				208	31,950	4.20	92	30,349	3.72	82	34,615	3.67			1,304

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
入札依頼担当課	起工から完了までの事務	適正な契約事務

⑧ 施策の評価

項目	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い			
	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 役割分担の妥当性 (市の関与、協働の可能性)	4	市が契約主体となることから、入札、契約を公正・適正に行う必要がある。	4	市が入札、契約に関与することは妥当である。
2 事業構成の妥当性 (実施手段)	4	入札、契約、検査を一元的に監理するためには、適正な事業である。	4	事業課でなく、総務部門が入札、契約、検査を行うのはコンプライアンスを高めるためにも適正である。
3 施策の有効性 (指標分析、評価年度・中長期の達成度)	3	透明性、競争性を高めるための入札制度改革を進めるために有効である。	3	透明性、競争性を高めることにより、経費削減に繋がる。
担当への指示 (今後の展開、事業見直し、新規事業創出等)	全国的に入札制度の見直しがなされていることから、研究、検討を進めてください。		入札制度の見直しは、これで終りということはありません。常に、より良い制度を目指してください。	
二次評価者コメント	入札制度の透明性を高めることは、市民の信頼を得ることに繋がります。より良い制度を検討してください。		基本施策への貢献度	翌年度予算の方向性
役職 総務部長 氏名 馬場 鉄二			3中立	平均的な配分